

令和4年9月23日（金）から25日（日）で行われました、日本マスターズ2022岩手大会に参加してまいりました。東北の地であり、また、あいにくの雨模様であったのか過ごしやすい気温の中で行われました。私は、形2部（50歳から59歳）の区分で参加させていただきました。熊本空港から伊丹空港でトランジェントして、いわて花巻空港、高速バスに乗り盛岡の行程でした。

会場は、岩手県営武道館で、とても大きくりっぱな武道館での実施でした。



会場で、県連の荒木監督と合流し開会式・選手招集・試合とついていただき、初参加の私は分からないことだらけでいろいろと助けていただきました。男子形2部は8人8グループの60数名のエントリーで1回戦を演武しました。試合が終わって荒木監督に教えてもらったのですが、私のグループには、首都圏の予選を勝ち上がってこられた、元全日本チャン

ピオン、元ナショナル指定選手がいらっしゃって、その方々が勝ち上がっていかれました。

『さすがだなー』と、同世代とは思えない気迫あふれる演武で大変刺激になりました。



演武のあとは、荒木監督に動画をもとに指導いただき、あらためて頃から課題にしてできていたことと、今回もできなかったことが解りとても勉強になりました。今後は、自分自身の稽古に、学生の指導にと参考にしていきたいと思います。この後の九州マスターズ、来年の日本マスターズにもチャレンジしようと心新たにして帰途につきました。帰ったら学生の城北大会に学生を連れて参加してきます。

熊本市 隆心会喜空塾所属 ・ 九州看護福祉大学 空手道部顧問 平崎和雄